

R7年度 第1回 総社市地域公共交通会議 議事録

日時 令和7年6月23日(月) 10:30~11:30

場所 総社市役所6階 会議室602

出席者

総社市地域公共交通会議委員：12名

〃 専門員：5名

事務局：4名(交通政策課) 傍聴：1名(都市計画課)



開会

出席者12名, 過半数超え会議成立

1. あいさつ

会長) JR と井原線、路線バスと連結できるようバス・タクシー事業者の皆様と新生活交通「雪舟くん」の運行をおこなっているところです。さらに迎える高齢化社会に対応すべく、総社市の公共交通の在り方・しくみを見直してまいります。皆様からご意見を。本日はよろしく申し上げます。

2. 協議事項

事務局案の声により事務局より以下の提案

副会長→平田壯太郎委員(総社市市民生活部長)から

人事異動 三宅伸明委員（総社市あたたか市民部長）へ 承認

総社市総合交通戦略の見直し …資料 1

地域公共交通計画認定申請について …資料 2

会長） 事務局より説明願います。

事務局） 資料 1 及び 2 説明。

会長） 何か質問・ご意見はございませんか。

（意見なし）

会長） 意見がないようですので承認ということによろしいか。挙手にて

委員） 全員挙手

会長） では総社市総合交通戦略の見直し及び地域公共交通計画認定申請については原案のとおり承認されました。

3. 報告事項

・事業進捗状況について …資料 3

・総社市総合交通戦略の中間見直しについて…資料 4

会長） では次に事業進捗状況について事務局より説明願います。

事務局） 資料 3 及び 4 説明。

会長） 何か質問・ご意見はございませんか。

委員） 雪舟くんの利用状況で障がい者及び要支援者が利用の 50%をこえていると説明があったが、利用の条件などあるか。またドライバーが困った案件など共有できているか。

事務局） 利用の条件は自分で乗り降りできることがある。ケアマネージャーの方と相談しながらいきいきチケットへの移行もある。ドライバーの相談などはオペレーターを通じて連絡あり。事例を紹介。

委員） 乗務員の方の声を生かして利用条件なども見直し、利便性だけを追求することないようによろしく。

委員） 雪舟くんから介護タクシーへ移行するというのは誰がどう判断して移行していくのか？乗務員の申告で乗れなくなるのか教えてほしい。

事務局) ケアマネージャーと事務局が相談しながら自力で乗り降りが厳しいという判断の上、移行のご相談をしている。

委員) 総社市長答弁の中で運行会社と協議したいという中で運輸局さんへ質問。雪舟くんの委託料。タクシーの運賃を基準していると事務局へ聞いている。ただ雪舟くんの委託料についてはタクシーの公示運賃に基づいての料金と比べると6割ほどで疲弊している事業者も多い。実際、現状では雪舟くんに乗りたいけれど乗れなかった場合、タクシーに乗るかというとなんにもないのが現状。バス・タクシーチケットを配布してくれているが、乗られていない。かなり疲弊しているのが現状。利用料金は協議、委託料金についてはどんな基準ですか。

専門員) お断り件数を減らし、事業を継続しようとする車両の確保・ドライバーの確保必要。

委託料金は総社市と事業者との契約になるが、先週木曜日の山陽新聞の記事に、タクシー運賃の見直しについての記事があった。

現在、中国運輸局のほうでタクシーの運賃改定の方角で審査をしている。審査が終了すれば年内にもタクシーの運賃が改定の見込みとなる。

タクシー事業を継続していく費用のうち、特に燃料費・人件費の高騰がある。雪舟くんの運行委託費についてもタクシーの運賃改定の状況をふまえ、協議していくのが良いと思う。

委員) 雪舟くんは交通弱者のためにスタートした経緯あり。誰もが自由にといい答弁があったと。当初からいうと政策にズレが出ていると思う。いきいきチケットへの移行の話もあったがタクシーの利用を含め本当に困っている人はどうだろうか。実態を評価できているか。交通費の上昇をふまえて公平性は保たれているか、ぜひ弱い人に寄り添った計画にしてほしい。1人暮らしで外出したいというニーズあり。総社市に30,000世帯のうち1人世帯は4,500世帯あり。およそ15%。そのあたりの方が自由に行き来は難しいと思うが、弱い方への政策よろしく。

事務局) 誰もが自由にといいのは、委員の言われたように交通弱者を軸としてそうではない方も利用しやすいものができればと考えている。バランスについては事務局で検討。また案をお示したい。

専門員) 雪舟くんの乗降の関係で質問。一人で乗り降りできない方は利用できないことを周知されていますか。もう一点。パブリックコメントの中身を教えてください。

事務局) 登録の際に一人で乗り降りできることが条件であることをお伝えするようにしている。パブリックコメントについては、総社市総合交通戦略の見直し期間となるため、8月広報の際に計画への御意見や新生活交通「雪舟くん」への御意見をいただこうと思っています。その上で計画の見直し案へ反映させたいと思っています。

委員) アンケート調査ですか。

事務局) アンケートではなく自由に意見を求める予定です。

会長) ほかになければ、本日の議事につきましては全て終了いたしました。

4. その他

事務局) 雪舟くんの見直しについて説明。車両の増車及び応援車両について今後事業者の皆様と協議していく。最初の申請について協議録の共有と国土交通省との内容確認の際に軽微な修正が出たときは事務局へ一任願う旨依頼。

委員) 了承

5. 閉会